

現場の声を踏まえた在宅医療・介護連携推進フォーラム

日時：2019年（令和元年）7月7日（日） 10時30分～16時30分

場所：香川県社会福祉総合センター 1階 コミュニティホール

開会挨拶

四国厚生支局

鯨井佳則支局長

香川県

西原義一副知事

香川県地域包括ケアシステム学会 久米川啓学会長

プログラム

1. 講演 10:45～12:00（前半） 13:00～14:00（後半）

「地域包括ケアシステム／医療介護連携はなぜこんなにわかりにくいのか？」

- ・地域包括ケアシステムって結局何をすることなのか・在宅医療介護連携がうまくいっているイメージとは？
- ・失敗しやすい行政アプローチとは？
- ・在宅医療の確保方策に関する2つの視点

講師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング 株式会社

社会政策部長 主席研究員 岩名 礼介（いわな れいすけ）氏

2. 事例発表① 14:00～14:40

「人生会議しませんか？」

講師：医療法人社団 慈風会 在宅診療敬二郎クリニック

院長 三宅 敬二郎（みやけ けいじろう）先生

3. 事例発表② 14:40～15:20

「地域の特性を活かした医療介護連携を考える～寄り添うケアを目指した社会資源の活かし方～」

講師：特定非営利活動法人 どりーまあサービス

理事長 主任介護支援専門員 山口 浩志（やまぐち ひろし）氏

4. パネルディスカッション 15:30～16:30

座長：香川県地域包括ケアシステム学会

香川県医師会 常任理事 大原 昌樹（おおはら まさき）先生

パネリスト：三菱UFJリサーチ&コンサルティング 岩名礼介部長

在宅診療敬二郎クリニック

三宅啓二郎院長

特定非営利活動法人どりーまあサービス

山口浩志理事長

四国厚生支局

鯨井佳則支局長

香川県健康福祉部

星川洋一医療調整監

配布資料

- 資料1. 地域包括ケアシステム／医療介護連携はなぜこんなにわかりにくいのか？
- 資料2. 人生会議しませんか？
- 資料3. 地域の特性を活かした医療介護連携を考える～寄り添うケアを目指した社会資源の活かし方～
- 参考資料
- アンケート用紙

※いきがい・助け合いサミット in 大阪パンフレット（9月9日～10日開催）

主催：四国厚生支局、香川県

共催：香川県地域包括ケアシステム学会